

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	26	介護計画の作成・見直しが利用者様の日々の大きな変化に対応したものとなっている。	利用者様の状態を細かく把握し、介護計画の見直しに繋げていく。	介護計画をより具体的な内容とし、利用者様の日々の細かな変化に応じてモニタリング・変更していく。	6 か月
2	4	運営推進会議において、グループホームからの報告や研究発表が中心となっている。	運営推進会議が、グループホームと出席者との活発な意見交換の場となる。	今まで声を掛けていなかったご家族様や有識者様に声を掛け、出席していただく。	12 か月
3	2	利用者が地域の一員として、積極的に繋がりを持っていく。	利用者が地域住民の一員として、お互いに気軽に声を掛け合うことができる仲になる。	地域の行事に積極的に参加したり、近隣の方々の散歩や小学生の下校・遊びの時間に合わせて外出するなどして、ふれあう機会を持ち顔見知りになる。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。